

日越オンラインセミナー

Japan ICT Day 2022 ～After コロナ時代における新たな日越 ICT 協業～開催報告

令和4年11月15日、国際委員会 国際部会（部会長：川本淳也（株）NTT データ テクノロジーコンサルティング& ソリューション事業推進部長）はベトナムソフトウェア協会(VINASA)と共催し、標記オンラインセミナーを開催した。参加者は128名。

JISA は、ベトナムソフトウェア協会 (VINASA) と両国のソフトウェアビジネスの連携を推進するため、2007年より日越企業間での交流イベントである Japan ICT Day を毎年秋に開催している。今年度のテーマは「After コロナ時代における新たな日越 ICT 協業」であった。



はじめにベトナムソフトウェア協会日越 IT 協力委員会 会長レ・クアン・ルオン氏と情報通信省 副局長グエン・タン・トエン氏から開会挨拶があった。



基調講演では、JISA 国際部会長の川本淳也氏から「日本における DX とベトナム企業への期待」について講演があり、「公共・民間における日本の DX の状況」や「経済産業省の DX レポート」、「ベトナムのソフトウェア企業への期待」等のトピックで講演がおこなわれた。

続いて、現地からは「ベトナムオフショア開発の失敗・成功から学んだ教訓」をテーマに、CRESCO VIETNAM CO., LTD. 総社長 平澤 淳氏から講演があった。また、JETRO ハノイ事務所イノベーション担当ダイレクター 新居 洋平氏からは「先駆的な技術を適用した DX プロジェクト、協力の潜在力」をテーマにベトナムにおけるスタートアップ企業等の紹介があった。

最後に FPT Software Ltd. 最高責任者 チャン・ダン・ホア氏から「コスト増加の背景における日本市場に対するベトナム企業の価値」の講演があり、全体の講演に対する質疑応答が行われた。



質疑応答では昨今の経済安保による重要性の変化や人件費の増加・為替変化による影響等について質問があった。

(小泉)